別紙

仕 様 書

1. 業 務 名 心電図検査装置一式購入業務

2. 業務内容 下記製品の調達納品

(1) 納品機種 フクダ電子株式会社製：心電図検査装置FCP-9800一式

【機器構成】

番号	品 名	形 式	数量
1	心電図検査装置本体	FCP-9800	1台
2	トロリー	OAE-10	1台
3	バスケット	OAE-52A	1個
4	記録紙保持金具	OAE-58A	1個
5	コードハンガー	OAE-47A	1本
6	心電計用共通付属品セット	ASE-02N	1セット
7	再使用可能な心電用電極（四肢電極）	TE-43	1箱
8	再使用可能な心電用電極（胸部電極）	TE-01	1箱
9	SDカード（容量2GB以上）	SD-2G（ECG/VS）	1個

【仕 様】

1. 心電計本体に関しては以下の要件を満たすこと。
1-1 安静時標準12誘導心電図が記録可能であること。
1-2 安静時、及び歩行などの負荷をかけた後（負荷後）の標準12誘導心電図が記録可能であること。
1-3 不整脈検査が行えること。
1-4 リズム計測検査が行えること。
1-5 マスターテスト検査が行えること。
1-6 安静時標準12誘導検査の手動記録を記録・保存ができること。
1-7 国際標準規格IECに適合していること。
1-8 内部バッテリー搭載時は120分以上の稼動が可能であること。
2. 信号入力・出力部に関しては以下の要件を満たすこと。
2-1 除細動保護（誘導コード）が施されていること。
3. 表示部に関しては以下の要件を満たすこと。
3-1 液晶ディスプレイはカラー表示であり対角15.6インチ以上、解像度は1,920×1,080ドット以上（フルHD）であること。
3-2 静電容量方式のタッチパネルであること。
3-3 ディスプレイ面の開閉が可能であること。

4. 記録に関しては以下の要件を満たすこと。
4-1 記録紙幅は210mmであること。
4-2 内蔵可能なロール紙に記録可能であること。
5. 被検者情報入力に関しては以下の要件を満たすこと。
5-1 磁気カードリーダー、バーコードリーダーにより被検者情報の入力が可能であること。
5-2 被検者情報は下記項目が入力可能であること。 * ID、サブID1.2、年齢、性別、氏名、所属（病棟/科）、身長、体重、投薬、症状、コメント、血圧、体位、呼吸数（回/分）、医師名、技師名
5-3 メモリカードに保存された検査データ(心電図、血圧脈波)をマスタとして、次回ID番号入力時に被検者情報を自動読み込みできる機能を有すること。
5-4 ID番号の指定によりフクダ電子社製生理検査システムよりその他の被検者項目を読み込みできる機能を有すること。
6. 標準12誘導心電図検査に関しては以下の要件を満たすこと。
6-1 6×2+リズム1ch表示が可能であること。
6-2 手動記録時の記録速度は5/10/12.5/25/50（mm/s）より選択可能であること。
6-3 手動記録で記録した波形を最長10分間保存することが可能であること。
6-4 3ch//6ch/12chの波形記録が可能であること。
6-5 心電図波形の収録時間を8秒～24秒で任意に設定可能であること。
6-6 波形収録後、収録した波形及び解析結果を画面に表示、確認してから記録することが可能であること。
6-7 解析結果表示画面には収録した時間内の12誘導全心拍と基本計測値が表示可能であること。
6-8 自動記録の解析結果に不整脈に該当する所見が含まれていた際、3chで40秒間以上の記録延長を行い、検出した不整脈を解析する機能を有すること。
6-9 解析結果表示画面、及び解析結果レポートでドミナント波形の脇にST計測値を表示及び印字し、STレベルを確認できること。
6-10 安静時、及び負荷後の12誘導心電図記録におけるレポートの出力方法、及び収録時間などの設定が可能であること。
6-11 被検者ID入力時、メモリーカード、生理検査システム内に同一被検者の過去の検査データが存在する場合、直近日の検査データの12誘導ドミナント波形を読み込み、現在の波形と並べて表示可能であること。
6-12 最長10分前まで遡って12誘導心電図波形を確認することができ、任意の箇所を指定してその時点の12誘導心電図解析、不整脈解析、リズム計測が同時に実施することが可能であり、12誘導検査に限り最大10か所を指定して同時に解析すること。
6-13 オートキャプチャ機能を使用することでノイズの少ない波形区間を自動検出し、検出した区間の記録・解析ができること。
6-14 オートキャプチャ機能を使用することで解析所見のある区間を自動で検出し、記録することができること。
6-15 オートフィルタ機能を使用することで規定のノイズレベルに達した場合、自動でフィルタをかけることができること。
6-16 最長10分前まで遡って12誘導心電図波形を確認することができ、その際、不整脈を認識しやすくするため不整脈箇所やインスト区間の波形の色を変えて表示可能であること。

6-17	検査画面上の操作で前回検査時の波形データと解析結果を表示することが可能であること。
6-18	連続して同一IDで再収録した際に「この被検者の心電図はすでに収録されています」など、被検者取違い防止のためのメッセージ表示機能を有すること。
6-19	電極外れの際、外れている位置を文字または人体のイラストで表示可能であること。
6-20	操作の手順をポップアップウィンドウを使ってひとつひとつガイドするガイド機能を有していること。
6-21	四肢及びV1とV2、V5とV6の電極付け間違いが疑われる場合、収録前に警告メッセージを表示する機能を有すること。
6-22	右胸心の被検者に対して、胸部電極の付け替えのみで検査が行える機能を有すること。
7. 心電図自動解析機能に関しては以下の要件を満たすこと。	
7-1	心電図波形を臨床的に改良された診断基準に基づいて、ミネソタコード分類、所見名の分類、年齢・性別による分類を行う自動解析機能を有していること。
7-2	解析の種別は臨床用解析プログラム、スクリーニング用プログラム、及び老人保健法（厚生労働省）、心電図自動診断を考える会の内容に準拠したプログラムを有すること。
7-3	140種類以上の所見数を有すること。
7-4	Brugada型心電図に関する解析所見を3種類以上有し、Coved型とSaddleback型を区別可能であること。
7-5	解析によって得られた所見について、その所見と判断した根拠を説明する解析ガイド機能を有すること。
8. リズム計測検査に関しては以下の要件を満たすこと。	
8-1	記録は1～10分（1分間隔）、100拍、200拍の設定が可能で、指定した1誘導の収録、記録、リズム計測が可能であること。
8-2	計測したRRの変動係数、ヒストグラム、トレンドグラフの記録が可能であること。
9. 不整脈検査に関しては以下の要件を満たすこと	
9-1	記録は40秒、1分～3分（1分間隔）、100拍、200拍の設定が可能で、指定した3誘導の収録、記録、不整脈解析が可能であること。
9-2	収録した波形の詳細計測値及びリズム計測値の記録が可能であること。
10. ストレス検査に関しては以下の要件を満たすこと。	
10-1	トレッドミルと接続し、速度、勾配の負荷制御が可能であること。
10-2	ブルース、修正ブルース、シェフィールドを含むデフォルトのプロトコールの他に、マニュアルでの設定及びその設定保存が可能であること。
10-3	自転車エルゴメータと接続し、負荷制御が可能であること。
10-4	安静時、負荷中、負荷後の心電図の記録が可能であること。
10-5	検査中の画面に安静時のアベレージ波形と現在のアベレージ波形を重ね合わせて表示することが可能であること。
10-6	心電図波形にひずみの出にくい基線補正を行うMOSフィルタが搭載されていること。
10-7	STレベル、STスロープの計測が可能であること。
10-8	負荷試験中の負荷自動停止機能を有すること。
10-9	不整脈の検出機能を有すること。
10-10	ファイナルレポートの記録、及びSDカード・USBメモリ・フクダ電子社製生理検査システムへの保存が可能であること。

10-11 負荷中、負荷後において定時的に記録・保存する機能を有すること。
10-12 QTc値を記録できる機能を有すること。
11. ファイリング機能に関しては以下の要件を満たすこと
11-1 波形収録後、心電図データをSDカード、USBメモリ及びフクダ電子社製生理検査システムへ自動保存可能であること。
11-6 内部メモリには1,000件の検査データが保存可能であること。
12. LAN通信機能に関しては以下の要件を満たすこと。
12-1 有線もしくは無線LANでの接続が可能であること。
13. その他以下の要件を満たすこと。
13-1 USBポートを3ポート以上、SDカードスロットを有し、データ保存が可能であること。
13-2 専用の架台を有すること。
13-3 英語及び中国語で被検者向けの音声ガイドを流すことができること。

- 商品の運搬、開梱、搬入、設置又は取付並びに梱包資材の処分、初期設定、試運転調整及び取扱説明等一切の費用を含むこと。

3. 納入場所 上北山村国民健康保険診療所 1階